

な み き 通 信



令和7年度 桜並木学園つくば市立並木小学校だより 10号 R7.8.25

元気な笑顔な子どもたちに会えること 教職員一同、心待ちにしています

長かった夏休みも終わりを迎え、学校での生活が再び始まります。今年の夏は全国的に猛暑が続き、記録的な暑さに見舞われ、外での遊びや活動が難しい日も多かったかもしれません。それでも子どもたちは、家族や友だちと過ごす時間を通して、普段とは違った貴重な体験や思い出をたくさんつくることができたのではないのでしょうか。この夏の経験や学びをぜひ9月からの学校生活に活かしてほしいと思っております。



夏休み明け前後のこの時期になると、スマホやゲームのやりすぎなどから生活リズムが乱れ、通常の学校生活に戻ることに不安を感じる子どもたちが出てくることがあります。また、友だちとの関係で新たな悩みを抱える子もいるかもしれません。教職員一同、家庭との連携をより一層深めながら、子どもたちが抱える心の声に寄り添い、丁寧にサポートしていきたいと思っています。どんな小さなことでも子どもたちが安心して教職員に話せる安全・安心な並木小学校であるように環境を整え、支えていきたいと思っております。

保護者の皆様も、お子様の学習や生活面などで気になることがありましたら、どうぞ遠慮なく学校にご相談ください。私たちは保護者の皆様と力を合わせて、子どもたちが安心して成長できる環境づくりに取り組んでいきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

校長 大村 千博

全国学力学習状況調査の結果

4月17日に実施しました令和7年度全国学力・学習状況調査の結果(対象:6年生)が出ました。6年生の結果は、6年生のみのものではなく、1年生からこれまで積み重ねてきた学びの成果であり、本校の教育活動全体を映し出すものです。子どもたち一人ひとりが学校生活の中で積み重ねてきた学習や経験が、このような調査で可視化されていると言ってもよいかもしれません。新聞報道でもあったように、茨城県の国語は全国比+0.2%、理科は+1.9%、算数は-1.0%でした。



7月23日に全国学力学習状況調査本校結果の国語・算数のS-P表をもとに、教職員で分析を行い、本校の課題と今後どのような授業改善を行ったらよいのかを話し合いました。概要をお知らせいたします。

○国語・算数・理科の平均正答率(%)について

本校は国語が県比+8.0%、算数が県比+10.0%、理科が県比+9.0%でした。

○問題別にみる本校における各教科の課題(選択式・短答式・記述式の観点において分類された問題形式)

国語・算数・理科とも「選択式」、「短答式」、「記述式」とも全国平均正答率、県平均正答率よりも良好でした。国語の「記述式」が昨年度、全国・県平均正答率を下回りましたが、今年度、県比+14.1%と大きく改善しました。算数の「記述式」は43.6%(県比+8.5%)で50%を超えませんでした。算数の授業で、グラフなどのデータを分析・判断し、理由を言葉や数を用いて説明する能力の向上のための工夫が必要であると考えられます。

○学習指導要領の領域別課題と授業改善策

国語は「読むこと」に課題があるため、小説文や論説文、資料から要点を整理してまとめる活動、多数の資料から重要な用語を読み取る活動を通して、読解力の強化を図る必要があります。問題文をよく読まずに、条件等を見落として解答したり、細かいところを丁寧に読んでいなかったりする児童も見られました。文章をじっくり読み味わえる読書活動などにも力を入れていきます。

算数は、「図形」の2つの図形に分割し、それぞれの図形の面積の求め方を書く問題が課題でした。問題の条件を満たした説明ができない児童が多かったです。知識としては分かっているものの、問題文が何を求めているのかを把握し、求められていることを不足なく記述・説明できる力を育む必要があります。国語でも課題となっていた読解力や要点をおさえて説明・記述する力を算数でも育てていくために、何となく問題が解けるのではなく、問題を解く際、根拠をもち、考え方を説明したり、記述したりする活動を多く取り入れていきます。

理科は、異なる金属が電気を通す、磁石に引き付けられるかという基本的な知識問題が27.3%でした。実

験や観察をさらに増やし理解を深めること、既習事項の復習を定期的に行う工夫が必要です。

○児童質問紙の結果より 本校で力を入れている教育活動に関連した項目を抜粋

1 あてはまる のデータで比較 (1 あてはまる 2 ややあてはまる 3 ややあてはまらない 4 あてはまらない)

★ほぼ全ての質問で県や全国平均値よりよい結果を示しました。

【非認知能力・自己肯定感向上】・自分にはよいところがあると思いますか。(県比+13.3%)

【思いやり】・人が困っているときは、進んで助けていますか。(県比+18.8%)

【いじめ防止】・いじめは、どんな理由があってもいけないことだ。83.6%(県比+2.2%) 3・4は0%

【思考を深める対話】・自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。(県比+15.9%)

【課題設定】・地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。(県比+20.0%)

【探究的な学び】・自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。(県比+13.4%)

【思考を深める対話・心理的安全性】・あなたの学級は、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見の良さを活かして解決方法を決めていますか。(県比+17.1%)

【教科について】

・国語の勉強は好きですか。(県比+9.8%) 国語の授業内容はよく分かりますか。(県比+10.1%)

・算数の勉強は好きですか。(県比+19.3%) 算数の授業内容はよく分かりますか。(県比+5.0%)

・理科の勉強は好きですか。(県比+20.8%) 理科の授業内容はよく分かりますか。(県比+18.6%)

【科学教育】・将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか。(県比+14.1%)

《目立ったマイナス項目》・地域の大人に授業や放課後などに勉強やスポーツ、体験活動に関わってもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがありますか。(県比-4.7%)

おおむね、本校が重点的に行ってきた教育活動に関する項目は全国比・県比よりよいデータとなりました。ただし、地域の大人との体験等の項目が全国比・県比より低かったことから、コミュニティ・スクールをさらに活性化、推進し、地域の中の学校となっていけるように努力していきたいと思っております。

浅田先生のお子さんが産まれました！

8月2日に「にじいろ」担任浅田先生のお子さん(女の子)が無事に産まれました！

それに伴い、浅田先生は9月1日から令和7年12月31日まで育児休業等に入ることになりました。育児休業等期間中は、昨年度おひさまの担任であった鈴木皓大先生が「にじいろ」担任を引き継ぎます。鈴木先生は、本校で6年間勤めてくださっていたため、多くの方がご存じであると思います。豊富な経験と知識を持ち、子どもたちに対しても親身に対応していただける方です。

今後とも、子どもたちの教育活動充実のため、教職員が連携を図りながら、安心して学べる環境を提供できるように努力して参りますので、ご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



9月の主な予定

1日(月) 始業式・シェイクアウト訓練

2日(火) せいけつ調べ・発達測定3～6年生 3日(水) 発達測定1・2年生

4日(木) 夏休み作品展～10日@プレイルーム

9日(火) 朝読み聞かせ5・6年・ 10日(水) なみ KIDS

11日(木) 月曜日日課 クラブあり 朝読み聞かせ1～4年

12日(金) 5・6年生生成 AI 活用同意書締め切り

13日・14日 市科学研究作品展公開 @つくばね 15日(月) 敬老の日

17日(水) 1学期期末短縮日課 18日(木) 1学期期末短縮日課

19日(金) 2年校外学習 アクアワールド 22日(月) CS 推進会議

23日(火) 秋分の日 並木中等での科学実験教室5・6年希望者 24日(水) 昼読み聞かせ

25日(木) クラブ・委員会反省 26日(金) 4年校外学習 県庁 笠間焼 30日(火)運動器検診二次

